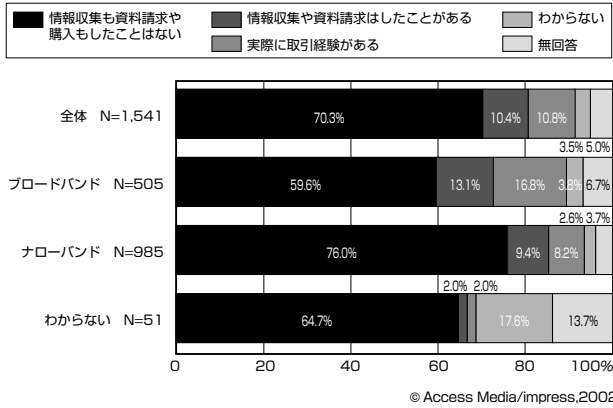
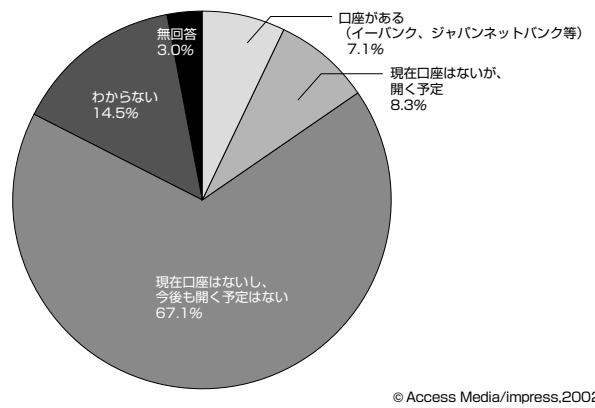


ブロードバンド
& ナローバンド

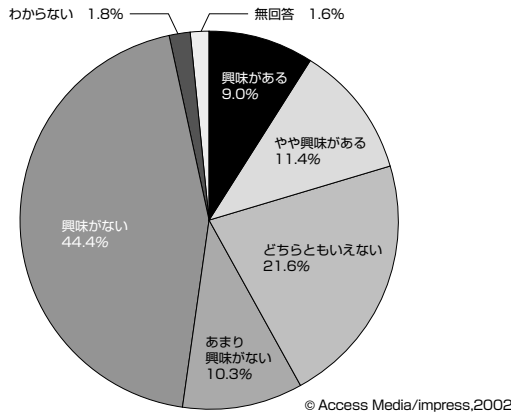
資料 1-2-69 ブロードバンド/ナローバンド別 バンキングについてのインターネットによる情報収集、資料請求、取引経験の有無



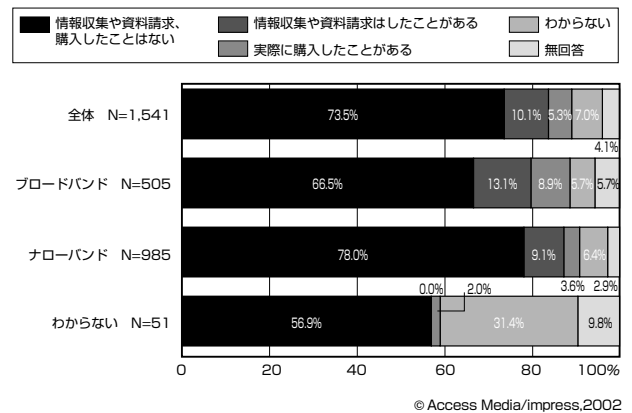
資料 1-2-70 インターネット專業銀行の口座開設有無 N=1,541



資料 1-2-71 インターネットによる資産運用サービスへの関心度 N=1,541



資料 1-2-72 ブロードバンド/ナローバンド別 オンライントレーディングについてのインターネットによる情報収集、資料請求、取引経験の有無 N=1,541



解説

代男性の傾向が色濃く出ているといえる。
■オンラインバンキング/トレーディング
 インターネットバンキングの利用状況をブロードバンド/ナローバンド別にみたのが資料1-2-69である。実際の取引、購入経験のあるのは10.8%である。時系列でみると2000年3.4%、2001年7.3%と着実に増加していることがわかる。特にブロードバンド利用者で、その比率は16.8%となっており、今後利用ををリードしていく層であると推測できる

日本でも、店舗を持たず、インターネットを主な取引窓口とする銀行サービスが2001年からスタートしている。今年は初めてこうしたインターネット專業銀行の口座開設有無を聞いている。すでに口座を開設しているのは利用者全体の7.1%である。同時に、「現在口座はないが、開く予定」という回答者も8.3%おり、今後増加する傾向もみられる。
 また、インターネットによる資産運用サービスへの関心度は「興味がある」と

「やや興味がある」を合わせて20.4%と全体の約2割が関心を持っており（資料1-2-71）、50代、60代以上と男性で特に関心が高い。オンライントレーディングについては「実際に購入したことがある」のは5.3%に留まっている。ここでもブロードバンド利用者が相対的に高い傾向や50代、60代以上で利用経験が高い点はバンキングと同様である。
 (矢野さよみ アクセスメディアインターナショナル株式会社)



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp